

**ATLANTIS FC-387**  
**MULTI-VOICING® FET CONDENSER MICROPHONE**  
**OPERATING MANUAL**



# イントロダクション

## Safety

マイクロホンが接続される機器が、お住まいの国で施行されている安全規制を満たしているか、それ以上であること、またアースリードが使用されていることを確認してください。

電源が供給されている間は、決してマイクロホンを分解しないでください。

## Introduction

Atlantis FC-387はソリッドステートFETマルチパターン・マルチボイシング・ラージダイアフラムコンデンサーマイクロホンです。このマイクロホンは、極めて多様でユニーク、かつモダンなFETサウンドを求める録音者向けです。どのボイシング設定を選択しても、ふくよかで豊かな低域と中域、そしてスムーズでユニークな中高域を提供します。

このマイクロホンはクラスAエレクトロニクスと31.25mmのデュアルダイアフラムカプセルを搭載しており、無指向性、単一指向性、8の字型の極性パターンが可能です。マイクロホンは-10dBパッドと+10dBゲインスイッチと3ウェイボイシングスイッチを備えています。

Atlantis FC-387は細部にまでこだわって作られています。ひとつひとつ手作業でチューニングされたカプセルから、プレミアムな高解像度エレクトロニクスに至るまでこのマイクロホンはプロフェッショナル・オーディオ・レコーディングのための高品質な精密機器です。

## 製品と機能について

このラージ・ダイアフラム・コンデンサー・マイクロホンは、長年レコーディング・スタジオで働くサウンド・エンジニアからのフィードバックをもとに、考え抜かれた設計がなされています。

マイクロホンの特性は、ふくよかで豊かな低域と中域、そして滑らかでユニークな中高域を提供するように設計されています。高品質で信頼性の高い部品を使用したこのマイクロホンは、レコーディングスタジオでの長年の使用に耐えることができます。

マイクロホンの電子回路は12dB以下のセルフノイズを示し、最大SPLレベルは130dB(-10dBパッド使用時)なので、静かな音源も大きな音源も収音できます。31.25mmのダイアフラムは、片面に金の層を持つ超薄型プラスチック素材で作られています。このボディはRF干渉を防ぐ効果があり、送信所やワイヤレスマイク、その他の通信機器の近くでマイクを使用することができます。

Atlantis FC-387は、マイクグリルのすぐ下にあるマイクの両サイドと背面に3つのスイッチを備えています。これらのスイッチにより、ポーラパターン、出力ゲイン、音色を調整することができます(下図1、2、3参照)。

### ゲイン/パッドスイッチ

マイクロホンの左側には、ゲイン/パッドスイッチがあります(図1参照)。

このマイクロホンは、市販されている他のマイクロホンとは異なり、出力ゲインを10dBずつ増減することができます。この機能は、多くのコンシューマグレードのレコーディングインターフェースに内蔵されているような粗悪なプリアンプを使用する場合や、非常に静かな音源をレコーディングする場合に非常に便利です。この+10dBゲインスイッチにより、マイクのキャラクターをより引き出すことができ、プリアンプからのゲインに依存することが少なくなります。また、-10dBパッド選択もあり、非常に大音量の音源を録音する場合や、録音の際にプリアンプのキャラクターをより引き出したい場合にマイクの出力を下げるすることができます。0dBがデフォルトのレベルです。

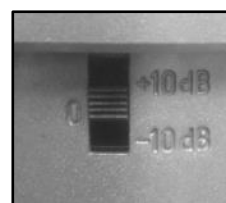


Fig. 1 Gain/Pad switch

### ポーラパターンスイッチ

ポーラパターンスイッチ(図2参照)はマイクロホンの右側にあります。選択可能な極性パターンは、8の字型(上)、単一指向性(中央)、無指向性(下)です。異なるポーラパターンを選択できるため、このマイクロホンは様々なレコーディングシーンで使用することができます。

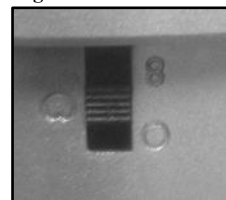


Fig. 2 Polar Pattern Switch

### ボイスイングスイッチ

ボイスイングスイッチ(図3参照)により、Atlantisは非常に多様なマイクロホンとなります。オプションはF(フォワード)、N(ニュートラル)、G(ジェントル)です。フォワードは、中高域が強調された非常にオープンなレスポンスで、非常にモダンで明瞭なサウンドを提供します。Neutralは、よりクラシックなサウンドのために中高域の強調をわずかに抑えた、より均一なレスポンスです。Gentle(ジェントル)は、厳しい、ブライتنا、または非常にフォワードなソースを和らげ、よりヴィンテージなサウンドを実現します。

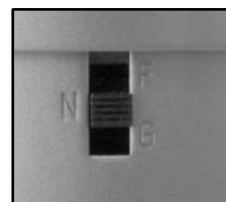


Fig. 3 Voicing switch

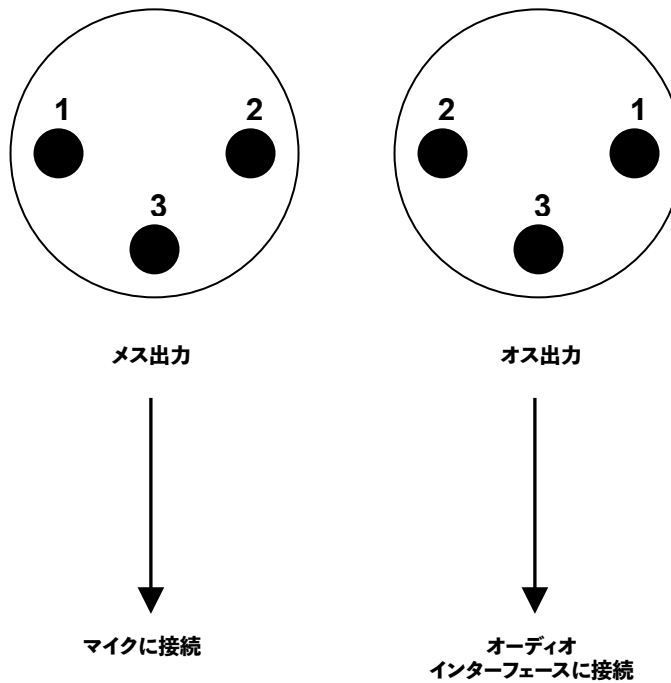
## 電源について

このマイクには+48V ファンタム電源が必要です。  
ファンタム電源は最近のレコーディング・インターフェイスやマイクプリアンプのほとんどに内蔵されています。

**このマイクロホンを+48Vファンタム電源以外の電源に接続しないでください。  
48Vファンタム電源を使用することが、安全で信頼性の高い動作を保証する唯一の方法です。**

### Connections

マイクには、必ず高品質の3ピンXLRマイクケーブルをご使用ください。  
XLRケーブルのメス側をマイクに、オス側をレコーディングインターフェイスに接続してください。



## 使用用途について

このマイクロホンは、音質的に滑らかで豊かなレコーディングができるように設計されています。ソロボイスや楽器のマイキングに、またオーバーヘッドやルームマイクとしてディスタンスマイキングに使用することをお勧めします。このマイクロホンは、以下に挙げるものに限らず、様々なソースに使用することができます。

FC-387は以下のようなレコーディング用途におすすめです。

<b>Sound Source</b>
<b>Lead/Solo Vocals</b>
<b>Backing Vocals/Choirs</b>
<b>Speech &amp; Voice-over</b>
<b>Piano (Grand &amp; Upright)</b>
<b>Bass Drum</b>
<b>Toms</b>
<b>Snare Drum</b>
<b>Acoustic Guitar</b>
<b>Electric Guitar</b>
<b>Electric Bass</b>
<b>Violin</b>
<b>Cello</b>
<b>Organ</b>
<b>Trumpet</b>
<b>Trombone</b>
<b>French Horn</b>
<b>Tuba</b>
<b>Saxophone</b>
<b>Flute</b>
<b>Clarinet</b>
<b>Harmonica</b>
<b>Cymbals</b>
<b>Bongos</b>

## それぞれの使用用途の配置について

録音環境は、どのようなテクニックの成功にも重要な役割を果たします。幅広く試してみることをお勧めします。

<b>Lead/Solo Vocals</b>	ソースからの距離:6~12インチ。パターン:単一指向性、ポップスクリーンまたはフォームウィンドスクリーンを使用。シンガーのトーンやスタイルに応じて、異なるヴォイシング設定を試す。
<b>Choirs</b>	ステレオで2本、スポットマイクでソプラノ、アルト、テナー、バスの各セクションに1本ずつ、またはステレオで1セットの間隔をあけてマイクを使用。
<b>Backing Vocals</b>	個別マイク:ソースからの距離は6~12インチ。パターン:カーディオイド、ポップスクリーンまたはフォームウィンドスクリーンを使用。グループマイク:カーディオイドまたはオムニを使用し、ボーカリストをマイクの前に半円状に配置します。
<b>Violin &amp; Viola</b>	ミュージシャンのスタンスに応じ、6~10インチの高さからマイクを“f”ホールにセットする。単一指向性または無指向性のボーラパターンを使用してください。存在感を増すには+10dBのゲインを使用します。
<b>Cello, Upright Bass</b>	マイクホンは、“f”ホールの1つから約12~18インチ離して対向させる。カーディオイドまたはオムニボーラパターンを使用する。存在感を増すには+10dBのゲインを使用する。
<b>Acoustic Guitar</b>	シングルマイク:サウンドホールとネックがボディに接する部分の間に、ギターから6~12インチ離してマイクを設置する。カーディオイド・ボーラ・パターンを使用。ステレオマイク:1本のマイクをボディの端とサウンド・ホールの間6~12インチに置き、サウンド・ホールに向けて、2本目のマイクをブリッジから1~2フィートの位置に置く。カーディオイド・ボーラ・パターンを使用。
<b>Flute</b>	シングルマイク:マイクをフルート奏者の片側に置き、マイクをフルート奏者の口に合わせる。カーディオイドまたはオムニボーラパターンを使用。ステレオマイク:フルート奏者の片側にマイクを置き、フルート奏者の口にマイクを合わせる。2本目のマイクを楽器の側面に向ける。カーディオイドまたはオムニボーラパターンを使用する。
<b>Clarinet</b>	1本のマイクを最も低いキーから5~10インチ離し、キーのノイズを減らすために少し横に置きます。単一指向性のボーラパターンを使用する。
<b>Saxophones</b>	マイクホンを12~30インチ離し、楽器の中央を狙います。単一指向性のボーラパターンを使用してください。
<b>Trumpet</b>	マイクを楽器の10~15インチ前に置く。マイクは軸から少しずらした位置で回転させる。10dBのパッドとフォームウィンドスクリーンを使い、SPLを上げ、ブローノイズを減らす。ボーラパターンは単一指向性を使用する。
<b>Grand Piano</b>	テクニク1:4~8フィートの高さから、XY、MS、またはORTFのペアを弦の中央に配置する。テクニク2:2本のマイクを弦の6~18インチの高さに設置する。1本は高音弦の上、もう1本は低音弦の上に置く。
<b>Upright Piano</b>	蓋を開け、2本のマイクを弦の6~18インチ上に置く。1本のマイクは高音弦の上、もう1本は低音弦の上に置きます。ハンマーのキャラクターを強めたり弱めたりする場合は、マイクを近づけたり遠ざけたりしてください。
<b>Electric Guitar or Bass</b>	マイクをスピーカーのコーンの中心から2~8インチ離します。マイクを軸から少しずらす。10dBのパッドと単一指向性パターンを使用。
<b>Drum Overheads</b>	2本のマイクをABまたはXY構成で、ドラマーのヘッドから2~6フィート上に設置します。単一指向性または無指向性の極性パターンを使用。
<b>Tom Toms</b>	各タムまたは2つのタムに1本ずつマイクを使用します。マイクをトップリムから1~3インチ離し、ドラムヘッドに向けて少し角度をつけます。10dBのパッドを使用します。
<b>Floor Tom</b>	マイクをトップリムから1~3インチ離し、ドラムヘッドに向けて少し角度をつけます。10dBのパッドを使用。
<b>Bass Drum</b>	マイクをバスドラムの前面から6~24インチ離し、バスドラムまたはバスドラムにカットアウトホールがある場合はそこに直接マイクを向けます。必要であればフロントヘッドを外します。10dBのパッドを使用します。
<b>Snare Drum</b>	マイクをトップリムから1~3インチ離し、ドラムヘッドに向けて少し角度をつけます。パッドは-10dB。極性は単一指向性。

## アフターケアについて

マイクロホン内部に修理可能な部品はありません。

**Lauten Audio の認定技術者のみが**  
本マイクロホンのあらゆる部分の分解とメンテナンスを行ってください。  
認定された技術者以外が本マイクロホンの部品を分解したり改造した場合、  
保証は無効になります。

電源が供給されているときは、いかなる部品も絶対に分解しないでください。

このマイクロホンは精密で繊細な機器です。

マイクロホンを落としたり、他の物にぶついたりしないでください。

マイクロホンの金属表面は、軽く湿らせた非常に柔らかい布に

マイルドなミネラルスピリットやアルコールを含ませてクリーニングすることができます。

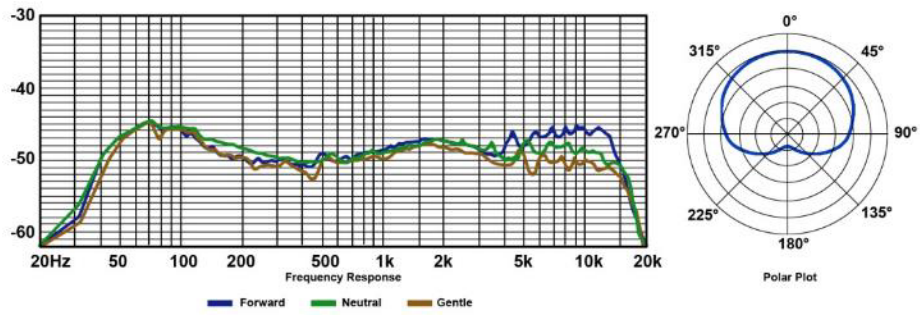
マイクグリルやマイクの内側に水分が入らないように十分注意してください。

## スペック詳細

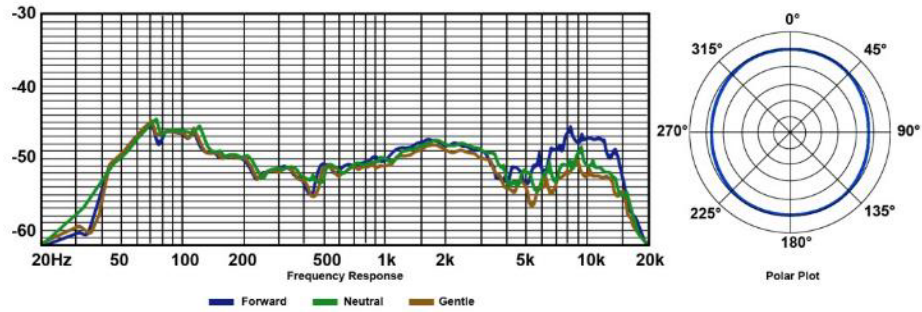
製品サイズ	241(H)x 76(W)mm
製品重量	1,076g
タイプ	38mm大型デュアルダイアフラム・プレッシャーグラデーション トランスデューサー-FETコンデンサー・マイクロフォン
指向性	単一指向性、無指向性、双指向性(スイッチ切替)
周波数特性	20Hz ~ 20kHz
ダイナミックレンジ	120dBミニマム
インピーダンス	< 200Ω
Max.SPL	0.5%THD@10,00Hz: 130dB (-10dB Pad engaged)
セルフ・ノイズ・レベル	< 12dB(A)
感度	16mV/Pa, -36±2dB (0dB=1V/Pa 1kHz)
ゲイン	±10dBスイッチ
ボイシング機能	3タイプ・ティンバー・セッティング
出力端子	マイク/5ピンXLR、PSU/3ピン標準XLR
電源	専用カスタム・パワーサプライ(100v-240v)
付属品	専用ウッドケース、ショックマウント、ベロアマイクロフォンポーチ
生産国	アメリカ



# 周波数特性とポーラー・パターンのプロット



## Cardioid



## Omnidirectional

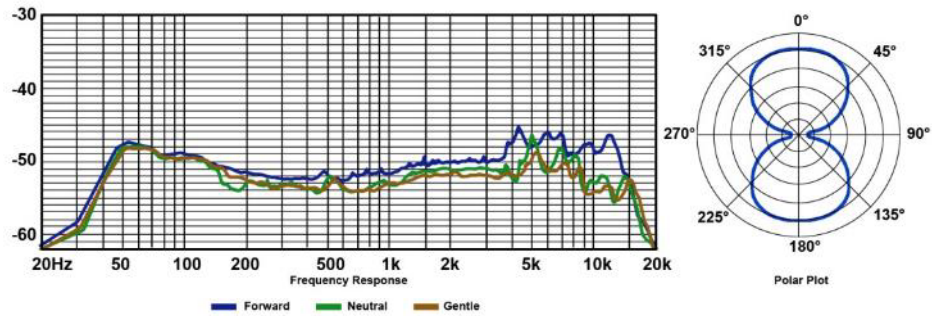


Figure-8

*All measurements taken at 0 degrees (on axis)*